



## 受託サービスに伴うサンプル送付について

2022 年 4 月

アクティブ・モティフ株式会社

アクティブ・モティフ株式会社が提供する受託サービスは、Active Motif, Inc. (米国カリフォルニア州)にて解析を実施いたします。そのため、サンプルを日本から米国に送付する必要があります。以下の内容を熟読いただきまして、Sample Submission Form (SSF)、および受託サンプル出荷依頼フォームを同梱して、弊社宛にお送りください。

### 【送付先・問い合わせ先】

アクティブ・モティフ株式会社 受託担当部門  
〒162-0824 東京都新宿区揚場町 2-21 東ビル7F  
Tel: 03-5225-3638  
E-mail: [japantech@activemotif.com](mailto:japantech@activemotif.com)

- ※ サンプルの受け入れ態勢を整える必要がありますので、発送前にサンプル到着予定日を必ずご連絡ください。
- ※ サンプルの受け入れは平日9時から18時となります。土日・連休等を避けて最短時間で到着するようご発送ください。
- ※ 輸送途中でのサンプル紛失および配送遅延によるサンプルの品質劣化が生じる可能性がございます。サンプルの品質保証につきましては負いかねますことをご了承ください。
- ※ 不測の事態に備えて、サンプルのバックアップのご用意をお願い致します。

なお、サンプル調製法は、ご依頼いただくサービス内容ごとに異なりますので、凍結保存する前に上記

問い合わせ先までご確認ください。弊社指定の調製法以外のプロトコルで保存された場合、サンプルを再度ご提供いただくことになる場合があります。

### サンプル発送にあたりご用意いただくもの：

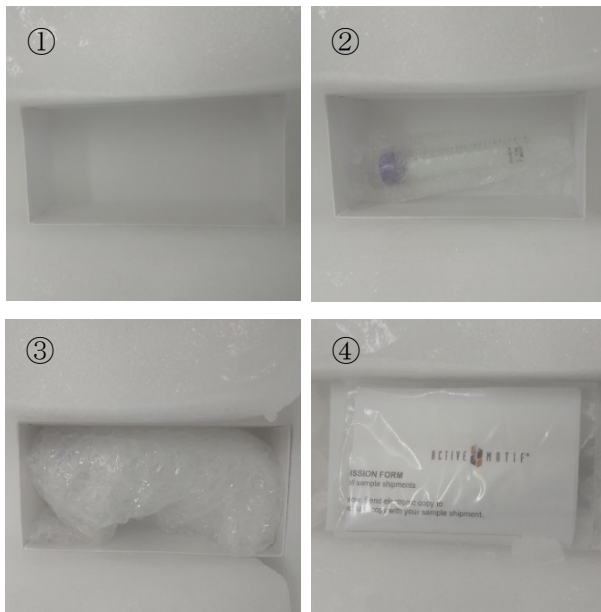
- ☐ 発泡スチロール箱
  - ☐ ドライアイス(5~6 kg)
  - ☐ エアキャップ等の緩衝材
  - ☐ サンプルボックスや大型チューブ等のサンプル保護容器
  - ☐ ご記入済みのSample Submission Form
  - ☐ ご記入捺印済みの受託サンプル出荷依頼フォーム
- ※ 上記のドライアイスの量は目安です。夏季や遠方から発送される場合は、多めに入れてください。また、発泡スチロール箱内に隙間がある場合は、エアキャップ等の緩衝材を入れて、輸送中にサンプルボックスとドライアイスが強くぶつかることのないようご注意ください。
  - ※ Sample Submission Form (PDFファイル)および受託サンプル出荷依頼フォーム(スキャン画像)は、サンプル送付の前に前述の問い合わせ先までメールにてお送りください。

### 【梱包例】

1. 発泡スチロールの箱にドライアイスを入れる。
2. サンプルを梱包する（具体的な例は次ページをご参照ください）。

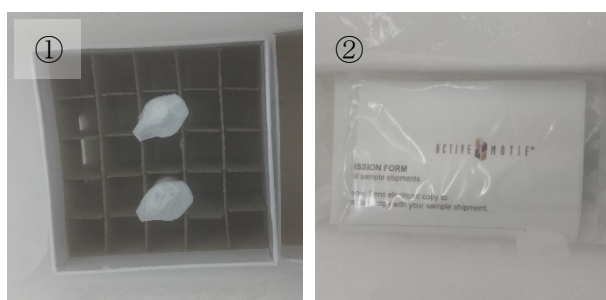
3. 受託サンプル出荷依頼フォームの原本を同梱する。
4. 梱包したサンプルを、冷凍便にて前述の宛先へ発送する。

#### 5. 15 mLチューブの場合：



- ① 十分に冷やしたサンプルボックス等に、② 1本ずつ緩衝材を巻いたチューブを入れる。③ 隙間を適当な緩衝材で埋めて、チューブ同士の接触により破損しないようにする。④ サンプルボックスのふたを閉め、印刷したSample Submission Formおよび、ご記入・ご捺印済みの受託サンプル出荷依頼フォーム原本をチャック付き袋などに入れて同梱する（同梱する前に、袋に入れた書類もあらかじめ冷やしてください）。

#### 1.5 mLチューブやクライオチューブの場合：

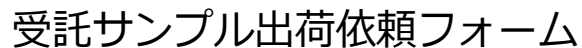


- ① 十分に冷やしたサンプルボックス等にサンプルを入れる（チューブと箱のふたの間に隙間がある場合は適当な緩衝材を入れてチューブが箱の中で動かないようにしてください）。超低温ではキャップの**ヒンジ部分が割れやすい**ため、**パラフィルムを巻いて開かないようにしてください**。② 箱のふたを閉じ、Sample Submission Form等の書類を同梱する。

※ 複数のプロジェクトを同時にご依頼頂く場合、取り違え事故を防ぐため、サンプルはプロジェクトごとにサンプルボックス等にまとめ、それぞれにSample Submission Formを添付してください。サンプル数が多く、複数のサンプルボックスを使用する場合は、プロジェクトごとに袋にまとめるなど適宜ご対応ください。

#### 【その他の注意事項】

- 弊社の受託解析でお預かりするサンプルは、全てアメリカ本社へ輸送します。このため、農作物や家畜動物由来のサンプルは、あらかじめ米国（USDA）の輸入許可が必要となります。この手続きには1～2カ月かかる場合がありますので年度末等、プロジェクトに期限のある場合はゆとりをもってご依頼ください。
- サンプルチューブのキャップと側面にはサンプル番号またはサンプル名を明示してください。また、チューブ用ラベルを使用する場合は、超低温でも剥がれないものをご使用ください。
- チューブに記載するサンプル番号（またはサンプル名）は、Sample Submission Formと必ず一致させてください。サンプル名が長いなどチューブへの記入が難しい場合、サンプル番号のみの記載でも結構です。
- 感染性または病原性のあるサンプルおよびそれらを含む可能性のあるサンプルはお受けできません。



詳細は、別紙Sample Submission Formに記載ください。